

施策評価シート

1 総合計画上の位置づけ

担当課：土木課

施策名	治山・治水
政策名	快適な「暮らし」を造る
施策がめざす将来の姿	・河川砂防、急傾斜施設が整備され、豪雨や震災時などにおいても安全な生活を保つことができます。

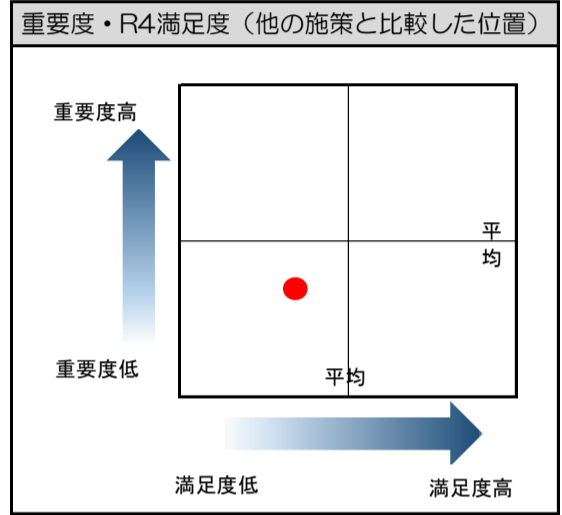
2 施策評価指標

成果指標名	単位	基準	令和4年度目標		令和9年度目標
排水路整備延長	m	406	917		1,176
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	673	945	1,178	1,208	1,466

3 施策の重要度と満足度（市民アンケート調査結果）

重要度／単位（％）
令和3年度
99.2

満足度（満足している市民の割合）／単位（％）		
令和3年度	↓ DOWN	令和4年度
86.7		85.3



4 施策の課題と今後の方針

（施策評価指標等の分析のほか、今後重点化していく事務事業について、現状・課題・背景などを踏まえて記載。）

近年の災害は頻発化・激甚化しており、いつ・どこで発生してもおかしくない状況です。災害による被害を最小限に留めるための事前防災対策として、緊急浚渫推進事業債を活用しながら、普通河川における河川浚渫事業（河川内に堆積した土砂を除去することにより、本来の河道断面を確保し、流れを円滑にする事業）を効率的に実施していきます。また、排水路整備については、整備延長の目標値には達していますが、今後も継続的に実施し、排水性の向上を図っていきます。